



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK

民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

令和元年9月13日

旭川開発建設部から散水車（給水装置付）を派遣

～台風第15号に伴う被災地において給水支援を実施します～

旭川開発建設部では、台風15号に伴う千葉県の被災地に給水支援をするため、散水車（給水装置付）1台を派遣しました。

また、応援対策本部を設置しましたので、お知らせします。

記

- 1 名称 旭川開発建設部 令和元年台風第15号に伴う応援対策本部
- 2 本部長 旭川開発建設部長 鹿嶋 弘律
- 3 設置場所 旭川合同庁舎内 北海道開発局旭川開発建設部4階災害対策室
- 4 設置日時 令和元年9月13日（金） 11時30分

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

防災対策官 坪井 進 (0166-32-0613)

防災対策官付防災対策専門官 伊藤 光明 (0166-32-4089)

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式Twitterアカウント @mlit_hkd_as



散水車（給水装置付）

機 械 概 要



本機械は、国道の散水作業に使用する散水車に給水装置を搭載することにより、給水活動にも利用できる構造となっているほか、各種施設の給水タンクなどに水を圧送する機能も備えています。近年では、H30年に安平町・厚真町からの要請を受け、町内各所の給水所に対し給水活動を行いました。

- 車両の規格（例）
- 全長：7.8m
- 全幅：2.5m
- 全高：3.0m
- 車両総重量：13.0t
- タンク容量：6300L
- タンク内面：ステンレス鋼板

ポンプにより10階程度の高さまで水を圧送することができます。

全道配備台数：18台（H31.4月現在）

活 動 の 様 子

自治体支援



H30.9 胆振東部地震 安平町
市民への飲料水の給水

自治体支援



H26.9 江別市
市民への飲料水の給水（上江別小学校）